

長期移動型キャンプの効果に関する一考察 —「房総フロンティアアドベンチャー '92イン山武」の事例から—

○木村博人（順天堂大学嘱託）宮下桂治（順天堂大学）戸田安信（船橋市自遊人協会）

長期移動型キャンプ、キャンプの効果、男女差、年齢差、カウンセラーの影響

I. はじめに

本研究の事例としてとりあげる長期移動型キャンプは、名称を「房総フロンティアアドベンチャー '92イン山武」と言い、千葉県教育委員会主催により実施された。この事業は1989年より毎年開催されており、我々は当初よりその運営に参画してきた。また、長期移動型キャンプの効果に関して調査を実施し、キャンプの内容を改善してきた。その結果、長期移動型キャンプの児童および生徒に与える影響として、楽しさ、忍耐力の育成、社会性の向上、自然や文化の認知、創造性の向上、自主性の向上などの項目が抽出された。

しかしながら、性別、年齢そして各班につくカウンセラーによるキャンプの効果の違いは確認されていない。

II. キャンプの概要

今回のキャンプは「さまざまな体験を通して、青少年の豊かな心とたくましい体を育む」ことを主旨として次の2つの目標が設定された。

- ①環境の変化の中で自らの知恵や工夫をいかし、適切な行動ができる。
 - ②自然の豊かさ、厳しさ、優しさ、温かさを体験し、自然へのいたわりの心を育む。
- これらの目標に沿って次のような内容で実施された。

キャンプの日程は、平成4年8月3日から10日までの7泊8日である。

対象は、千葉県下の小学5年生から高校生（80人）で、5から7人で班を編成し各班ごとにカウンセラーが1名配置された。

活動範囲は、東金青年の家を起点とする山武地域全域で、各班ごとに50km以上の距離を徒歩で移動することが条件づけられている。

この他のキャンプの条件としては、キャンプ期間中に15km以上徒歩移動する日を1日は設ける、野宿と自炊を原則とする、一人当たりの生活費を3500円とする、事前に支給された物資の追加補給はしないなどであった。

また、キャンプ中の行動計画は子供たち自身がグループ討議によって立案実施することを原則とし、各カウンセラーには極力助言を控えることを事前に申し合わせている。

III. 研究の目的

本研究は、長期移動型キャンプが児童や生徒に与える影響を明らかにすることを目的としている。

具体的には「楽しさ」「忍耐力」「社会性」「自然・文化」「創造性」「自主性」の各側面から今回のキャンプの効果を再確認し、特に、男女差、年齢差、カウンセラーによる効果の差異を明らかにしたい。

IV. 研究の方法

研究の方法は、キャンプに参加した児童および生徒全員を対象に、質問紙調査をキャンプ最終日に集団記入法で実施した。

V. 結果と考察

表-1は、今回のキャンプにおける効果をAからFの6項目でみたものである。これらの項目には、各5問の質問項目が設けられ、それぞれ5段階評定で回答を求めた。表内の数値は集計時に各項目ごとに総計した値から求められている。故に各項目とも最低値5、中位値15、最高値25を示す。

この表によると社会性が最も高い値を示していることがわかる。このことから今回のキャンプは他の影響項目に比べて、児童や生徒の社会性の向上に強く影響を与えたことがうかがえる。

表-2は、キャンプにおける効果を男女別にみたものである。これによると社会性と自主性の項目は男子より女子の方が高い値を示している。有意差は認められなかったものの、社会性および自主性の向上においては男子より女子の方に強く影響することがうかがえる。

表-3は、キャンプによる効果を小学生と中学・高校生とで比較したものである。これによると社会性の項目のみ小学生より中学・高校生の方が高い値を示しているが、有意差は認められなかった。これは、中学高校生が班のリーダー的存在でグループを掌握しなければならない機会が多かったため、より強く社会性の向上に影響を与えたと推察される。

また、忍耐力の項目は有意に小学生の方が高い値を示した。これは中学・高校生との体力的な差が原因であると考えられる。

学会当日はこの他の結果についても詳細に報告したい。

表-1 キャンプによる効果

* n = 80

キャンプによる影響項目	Mean (S. D.)
A. 楽しさ	19.01 (3.65)
B. 忍耐力	19.76 (3.36)
C. 社会性	21.58 (3.22)
D. 自然・文化	19.94 (4.01)
E. 創造性	17.59 (4.36)
F. 自主性	19.00 (4.24)

表-2 キャンプによる効果の男女比較

*男：n=39 女：n=41

キャンプによる影響項目	男	女
	Mean (S. D.)	Mean (S. D.)
A. 楽しさ	19.82 (3.54)	18.24 (3.57)
B. 忍耐力	20.31 (3.58)	19.24 (3.03)
C. 社会性	21.33 (3.53)	21.80 (2.87)
D. 自然・文化	20.28 (4.11)	19.61 (3.89)
E. 創造性	18.18 (4.45)	17.02 (4.20)
F. 自主性	18.56 (5.10)	19.41 (3.16)

表-3 キャンプによる効果の児童と生徒による比較

*小学生：n=59 中学・高校生：n=21

キャンプによる影響項目	小学生	中学・高校生
	Mean (S. D.)	Mean (S. D.)
A. 楽しさ	19.20 (3.77)	18.48 (3.22)
B. 忍耐力	20.25 (3.22)	18.38 (3.34)
C. 社会性	21.37 (3.54)	22.14 (1.96)
D. 自然・文化	20.15 (4.28)	19.33 (3.06)
E. 創造性	17.66 (4.69)	17.38 (3.27)
F. 自主性	19.24 (4.40)	18.33 (3.68)